

第3期深谷市子ども・子育て支援事業計画（こども計画）

策定に係る事業所調査（案）

ご協力をお願い

皆様方におかれましては、日頃からこども・子育て政策に対しご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

深谷市では、こども・子育て政策を推進するため、令和2年3月に「第2期深谷市子ども・子育て支援事業計画」を策定し、計画的な取組を実施しています。今年度、この計画が最終年度を迎えることから、現行計画の見直しを行い、次期計画を策定していきます。

このたび、次期計画策定にあたり事業所の状況や今後の意向等を把握し、計画策定の参考とすることを目的として事業所調査（アンケート調査）を実施することとなりました。

つきましては、ご多忙のこととは存じますが、本調査の趣旨をご理解いただき、ご協力くださいますようお願い申し上げます。

令和6年6月

深谷市

■回答方法

○あてはまる選択肢の口に✓を入れてください。

○その他の内容や数字、自由記載欄については、それぞれの枠内に記入してください。

○ご回答後、ファイルを保存し、**令和6年7月3日（水）までに**、お送りしたメールアドレス宛に添付のうえ、ご返信くださいますようお願いいたします。

この調査のお問い合わせは、お電話(048-574-6646)もしくはお送りしたメール(jidou@city.fukaya.saitama.jp)までお願いいたします。

1. 貴事業所について

問1. 貴事業所の事業所名および事業形態をお答えください。

事業所名		
事業形態	<input type="checkbox"/> 1 幼稚園 <input type="checkbox"/> 2 認可保育所（園） <input type="checkbox"/> 3 認定こども園 <input type="checkbox"/> 4 認可外保育施設	<input type="checkbox"/> 5 小規模保育室 <input type="checkbox"/> 6 学童保育室

問2. 貴事業所の定員及び入園・室者数をお答えください。(令和6年4月1日現在)

認定区分	0 歳	1・2 歳	3～5 歳	小学 1～3 年生	小学 4～6 年生
定 員	人	人	人	人	人
入園・室者数	人	人	人	人	人

問3. 貴事業所における運営上の課題は何ですか。主なもの5つまで✓を付け、特に課題となっていることについてご記入ください。

<input type="checkbox"/> 1 保育士・教諭、放課後児童支援員の確保・定着 <input type="checkbox"/> 2 保育士・教諭、放課後児童支援員の資質・能力の向上 <input type="checkbox"/> 3 入園児、登録者の確保 <input type="checkbox"/> 4 安全対策の強化 <input type="checkbox"/> 5 施設・設備の整備	<input type="checkbox"/> 6 事務作業等の効率化 <input type="checkbox"/> 7 保護者対応 <input type="checkbox"/> 8 近隣住民の理解・協力 <input type="checkbox"/> 9 関係機関・関連事業所等との連携 <input type="checkbox"/> 10 その他 () <input type="checkbox"/> 11 特にない
[]について	
[]について	
[]について	
[]について	
[]について	

2. 保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員の確保について

問4. 貴事業所の保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員等の人数をお答えください。
 （放課後児童支援員が保育士や幼稚園教諭等の資格を有している場合は、放課後児童支援員の人数として数えてください。）

	常勤職員	非常勤職員	計
有資格者	人	人	人
保育士	人	人	人
幼稚園教諭	人	人	人
保育士・幼稚園教諭両方	人	人	人
放課後児童支援員	人	人	人
看護師	人	人	人
その他の保育従事者	人	人	人

問5. 貴事業所における最近1年間（令和5年度）の保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員等の採用人数及び退職者数をお答えください。（放課後児童支援員が保育士や幼稚園教諭等の資格を有している場合は、放課後児童支援員の人数として数えてください。）

	採用人数			退職者数		
	常勤	非常勤	計	常勤	非常勤	計
有資格者	人	人	人	人	人	人
保育士	人	人	人	人	人	人
幼稚園教諭	人	人	人	人	人	人
保育士・幼稚園教諭両方	人	人	人	人	人	人
放課後児童支援員	人	人	人	人	人	人
看護師	人	人	人	人	人	人
その他の保育従事者	人	人	人	人	人	人

問6. 貴事業所において、保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員等の確保・定着に向けて、特に力を入れている取組は何ですか。

問7. 保育士、幼稚園教諭、放課後児童支援員等の確保・定着に向けて、行政（国・県・市）からどのような支援があるといいと思いますか。

3. 今後の事業展開について

問8. 今後、事業の拡大もしくは縮小等の意向はありますか。該当するものに✓を付けてください。

- | | |
|-----------------------------------------|---------------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 定員を拡大したい | <input type="checkbox"/> 4 今のところ予定はない |
| <input type="checkbox"/> 2 定員を縮小したい | <input type="checkbox"/> 5 わからない |
| <input type="checkbox"/> 3 新たな事業所を設置したい | |

問 8-1 問 8 で「1」もしくは「2」を選択したかたに伺います。

いつごろ、何人拡大・縮小したいですか。下の表に人数を記入してください。

時 期		□令和 年ごろ □未定							未定
定員	増	0 歳	1 歳	2 歳	3 歳	4 歳	5 歳	学童	
	減	人	人	人	人	人	人	人	

問9. 学童保育室以外のかたに伺います。0～2 歳児の保育料の完全無償化により、どのような影響がありましたか。

問10. 学童保育室以外のかたに伺います。「こども誰でも通園制度」が創設され、本格実施に向けた取組が進められていますが、貴事業所では、実施事業所の指定を受けたいと思いますか。該当するものに✓を付けてください。

- | | | |
|------------------------------------|-----------------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 1 指定を受けたい | <input type="checkbox"/> 2 指定を受けたいと思わない | <input type="checkbox"/> 3 わからない |
|------------------------------------|-----------------------------------------|----------------------------------|

【こども誰でも通園制度】

すべてのこどもの育ちを応援し、こどもの良質な成育環境を整備することを目的として、月一定時間までの利用可能枠の中で、就労要件を問わずに利用できる仕組みとして創設される制度で、令和8年度より全国の自治体で開始される予定。こどもにとって、家庭とは異なる経験や同じ年頃のこどもたちとの触れ合い、家族以外の人と関わる機会が創出され、保護者にとっても、専門的な理解を持つ人との関わりによって孤立感や不安感の解消につながり、また、親としての成長につながると考えられます。

(こども家庭庁「こども誰でも通園制度(仮称)の本格実施を見据えた試行的事業実施の在り方について」の記載を要約)

問 10-1 問 10 で「1」を選択したかたに伺います。何人くらい受入れが可能だと思いますか。

人程度

4. これからのこども・子育て支援について

問11. こどもの健やかな成長を支えるために、今後、深谷市はどのような取組に力を入れるべきであると思いますか。

質問は以上です。ご協力ありがとうございました。